

実践してみよう!

エコクッキング

エコクッキングとは、環境に配慮して「買い物」、「調理」、「片付け」の一連の流れを行うことです。

買いすぎに注意

消費期限や家族の予定などを 考えて、計画的に買い物をしま しょう。



冷蔵庫は詰め込みすぎない

冷蔵庫は詰め込みすぎると、冷気の循環が悪くなり、冷蔵庫が冷やそうとがんばって動きます。保存状態も悪くなり、電気代も多くかかるので気をつけましょう。



食生活改善推進協議会 レシピより

材料2人分

にんにく 少々(5g) しょうが 少々(5g) たまねぎ 2/3 個(130g) にんじん 1/2 本(50g) セロリ 1/6本(25g) ピーマン 1.5個(50g) なす 1/2 本(50g) しめじ 1/2 パック (50g) トマト 1個(200g) 大 1/3 缶 ツナ缶 大さじ 1/2 純カレー 固形スープ 1/2個 ウスターソース 小さじ 1/2 スキムミルク 大さじ2 こしょう 少々

近くで採れた食材を

地元でとれた食材を選ぶことで、輸送に必要なエネルギーが少なくてすみます。



旬の食材は安い・美味しい・栄養価◎

ハウス栽培などは大量のエネルギーを 必要としますが、旬の野菜は栽培にか かるエネルギーが少なく、美味しくか つ安価に手に入ります。また、食材に よっては、旬の時季にとれたものの方 が栄養価が高いものもあります。



残った食材は賢く保存

余らないように全て使い切る のが理想ですが、残った場合 は、捨てずに冷凍保存するな ど、賢く保存しましょう。



食材は無駄なく使いましょう

いつも捨てている野菜の皮や芯も、少し発想を変えると、料理に活用することができます。









あるある野菜のエコキーマカレー風



ピーマンは種とワタごと、にんじんは皮ごと使います。 野菜を細かく刻むことで、煮込み時間を減らすことができます。 家にある野菜や季節の野菜を使いましょう。

- ① にんにく、しょうが、野菜・しめじはみじん切りにする。
- ② フライパンにツナ缶の油を入れ、にんにく、しょうがを入れて香りが出てきたらたまねぎを加えよく炒める。
- ③ ②ににんじん、セロリ、ピーマン、なす、しめじ、ほぐしたツナを加えて炒める。
- ④ ③にカレー粉を振り入れて弱火で 1、2 分炒めたら角切りしたトマトと固形スープ、ウスターソース、スキムミルクを加える。スキムミルクは一度に加えず少しずつ振り入れる。
- ⑤ 15分ほど煮込んだら、こしょうで味を調える。